アサダビジネスレター
News&Topics

36

平成24年12月20日発行
浅田会計事務所

確定申告のお知らせ

年が明けると確定申告の時期になります。
下記をご参照の上、資料のご用意をお願いいたします。
節税のために熟考期間をいただきたいので、1月31日までにお預かりできればと考えております。
不足資料は後日でも結構ですので、1月中に一度、ご連絡もしくはご郵送下さい。
ご理解とご協力を賜りますようによろしくお願い申し上げます。

- □ **決算に関する資料**【帳簿・領収書・不動産管理表等】
- □ **譲渡に関する書類**【契約書・領収書・購入時資料等】
- □ **株式に関する書類**【年間取引報告書・**配当のお知らせ**】
- □ **源泉徴収票**【給料・年金・配当等】（注１）
- □ **保険金計算書**【平成24年中に保険の解約や満期がある場合】
- □ **保険料控除証明書**【生命保険・地震保険・小規模共済等】
- □ **医療費領収書**【保険の補填があった場合はその金額がわかるもの】
  （介護費用は、一部が控除対象になる場合もあります。）
- □ **国民年金保険料控除証明書（注２）**
- □ **国民健康保険料・介護保険料等**の本年中の支払額（メモでも結構です。）
- □ **青・白色確定申告書**（**昨年以前に電子申告された方は税務署から郵送されません。**）

その他
※　扶養親族の異動、住所変更等があった場合はその旨をお知らせ下さい。

（注１）公的年金等源泉徴収票
１月中旬に発送される予定です。万一紛失された方は当事務所までご連絡ください。

（注２）国民年金保険料を納付されている方へ
「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付されています。

年末年始休業のお知らせ
誠に勝手ながら、2012年12月29日（土）～2013年1月6日（日）の間年末年始休業期間とさせて頂きます。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い申し上げます。



アサダビジネスレター
News&Topics

復興特別所得税の徴収が始まります

平成24年の税制改正で東日本大震災の復興財源確保を目的とした「復興特別所得税」が創設されました。平成25年1月1日から25年間、従来の所得税率に2.1%を上乗せして支払うこととなります。この税制は所得税法に規定する全ての所得に付加されるため、次のような場面で影響を及ぼすことになります。

①給料から天引きされる金額が増額します。

平成25年分から復興特別所得税を上乗せした新しい源泉徴収税額表を使用して給与計算を行います。

②源泉徴収を伴う報酬の額面金額が変更される可能性があります。

従来は弁護士又は税理士等への報酬は報酬額の10%を源泉徴収していました(100万円以下の場合)。そのため、キリの良い数字を手取額とするためにゾロ目の報酬を請求する場合がありました。しかし、復興特別所得税の導入により10.21%を徴収することになるため、もとの手取額を変更せずに源泉徴収を行おうとすると額面金額が次の通りとなります。

【平成24年迄】手取3万円÷（1－0.1）≒額面33,333円

【平成25年以降】手取3万円÷（1－0.1021）≒額面33,411円

干支のはなし



子(ねずみ)から始まる１２種類の動物が毎年交代でその年の動物になる、というのが「十二支」ですが、では「干支」という言葉がなにを指しているかみなさんはご存知でしょうか？

「干支」の「支」はおなじみの「十二支」からきています。では「干」はというと、こちらは「十干(じっかん)」という言葉からきているものなのです。

十干は甲(きのえ)乙(きのと)丙(ひのえ)丁(ひのと)戊(つちのえ)己(つちのと)庚(かのえ)辛(かのと)壬(みずのえ)癸(みずのと)の１０個の記号です。

この十二支と十干を組み合わせて６０年かけて一周する年または６０日かけて一周する日を表しています。６０種類ある中でも、丙午(ひのえうま)というのは結構有名ですね。「壬申の乱」「戊辰戦争」など、歴史上の大事件の呼び方に干支が使われたりもしますし、おなじみ甲子園球場の名前も竣工した1924年(大正13年)の「甲子(きのえね)」からきているのだそうです。

ちなみに来年は癸巳(みずのとみ)です。

ロゴマークができました

浅田会計事務所
ASADA BUSINESS SERVICE

事務所の考え方や姿勢を表現するものとしてロゴマークを作成しました。
何を表しているかお分かりになりますでしょうか？ これは灯台です。ASADA（浅田）の「A」をモチーフにし、お客様の未来を照らすという意味を込めています。

また、6方向に伸びる灯台の光は、目先のことだけでなく長期的視点でお客様のことを考え、末永いお付き合いをしていきたいという思いを込めています。

ロゴマークは弊社のお客様でもある㈱ディレクトリー様に作成していただきました。